

令和8年9月25日

陳 情 文 書 表

文化スポーツ観光常任委員会

陳情番号	1 2 6	付議年月日	8 . 9 . 1 6
件 名	マウンテンバイクが走行できる環境新設についての陳情		
付 議 委 員 会	陳 情 者		
文化スポーツ観光常任委員会	鎌倉市由比ヶ浜 4－4－6 鎌倉ねくすと／NPO鎌倉自転車振興会 代表 寺 田 浩 彦		
1. 陳情の要旨 現在の相互交通社会の中で自転車に乗る人口が多い。どこでも走れるMTB（マウンテンバイク）があるが走る場所がない。 各自治体に1ヶ所位は整備してほしい。 2. 陳情の理由 マウンテンバイクは、走行能力が高く悪路でも走れ災害時などにも役立つ。 楽しみとして、健康増進としてスポーツやハイキング的な環境が欲しいが山々などでトラブルもある。 テクニックの学びなどからは危険回避力がうまれたりするが走れる場所が殆んどないのが実態。			

陳情番号	1 3 5	付議年月日	8 . 9 . 1 6
件 名	箱根 芦ノ湖 元箱根にレストハウス新設を求める陳情		
付 議 委 員 会	陳 情 者		
文化スポーツ観光常任委員会	鎌倉市由比ヶ浜 4－4－6 鎌倉ねくすと/NPO鎌倉自転車振興会 代表 寺 田 浩 彦		
1. 陳情の要旨 箱根の観光中心地元箱根はバスターミナル遊覧船、駐車場があり最もにぎわっている。セブンイレブンなどコンビニもあるが観光客が食べる場所がなく店の前で立って食べている。休憩スペースすらないので県立でレストハウスをつくってください 2. 陳情の理由 バス待ち、湖畔や美術館、ハイキング、ツーリング、ドライブで最も混雑する元箱根は公共の休憩する場所がなくコンビニで買っても立って食べる始末。これらは衛生的にも見栄え的にもいいとは言えない。適切な場所を。			

陳情番号	1 3 6	付議年月日	8 . 9 . 1 6
件 名	鎌倉市内に県立の新設芸術大学の設置を求める陳情		
付 議 委 員 会	陳 情 者		
文化スポーツ観光常任委員会	鎌倉市由比ヶ浜 4－4－6 鎌倉ねくすと／NPO鎌倉自転車振興会 代表 寺 田 浩 彦		
1．陳情の要旨 公共の大学がないために都会に行かねばならないので、三浦半島、鎌倉市内に県立芸術大学の 新設を求めます。 2．陳情の理由 かつて昭和に鎌倉大学（鎌倉アカデミア）があり、輩出された方々もたくさんいる。 文人や文化芸術、歴史の深い鎌倉はカルチャー教室が盛んで人的パワーも多い。 市民が通える大学もなく都会に行くしかすべがない。 地域活性化として市民も通える県立芸術大学の設置、新設を求める。 場所は、例えば野村跡地。			

陳情番号	1 3 7	付議年月日	8 . 9 . 1 6
件 名	世界的な自転車レースの誘致を求める陳情		
付 議 委 員 会	陳 情 者		
文化スポーツ観光常任委員会	鎌倉市由比ヶ浜 4－4－6 鎌倉ねくすと／NPO鎌倉自転車振興会 代表 寺 田 浩 彦		
1．陳情の要旨 自転車は環境に優しい乗り物であり健康増進にも貢献している。 神奈川県としての自転車スポーツ振興からあらためて自転車活用の喚起をしてほしい。 2．陳情の理由 サイクルツーリズムを推進しはじめた神奈川県は、フラッグシップとなるスポーツイベントを誘致することで自転車の認知及び活性化産業振興をはかることができる。 日本でまだ開催されていないツールドフランス又はジロデイタリアの神奈川県での開催を希望する。			

陳情番号	1 3 8	付議年月日	8 . 9 . 1 6
件 名	県立の自転車トラック競技場新設を求める陳情		
付 議 委 員 会	陳 情 者		
文化スポーツ観光常任委員会	鎌倉市由比ヶ浜 4－4－6 鎌倉ねくすと／NPO鎌倉自転車振興会 代表 寺 田 浩 彦		
1. 陳情の要旨 自転車トラック競技はオリンピックにもつながり、競輪発祥の地 日本として伊豆ベロドローム民間施設しかない。鎌倉市の深沢再開発の中に鎌倉ベロドロームを県立で造ってほしい。 2. 陳情の理由 神奈川県にベロドロームを造ることで日本中から学生含めた自転車スポーツ者が集まり活性化につなげられる深沢はＪＲ大船車両基地の跡で広大なスペースがある。			

陳情番号	1 4 6	付議年月日	8 . 9 . 1 6
件 名	鎌倉の海岸にアートホールを併設した県立ホテルの新設を求める陳情		
付 議 委 員 会	陳 情 者		
文化スポーツ観光常任委員会	鎌倉市由比ヶ浜 4－4－6 鎌倉ねくすと／NPO鎌倉自転車振興会 代表 寺 田 浩 彦		
1. 陳情の要旨 海岸沿いが長い神奈川県に絶景を楽しめる宿泊施設をホテルが数軒（1 ケタ）しかない鎌倉に新設してほしい。 2. 陳情の理由 鎌倉は神奈川有数の観光地でありかつては保養地としてにぎわっていた。 鎌倉市は旧鎌倉地域に宿泊施設が少なすぎて日帰り客だけである。 材木座のR134の壁（トンネル）や鎌倉海岸由比ヶ浜にあった鎌倉海浜ホテルなどの場所にアートホール併設の宿泊拠点を整備。新設してほしい。 県立でつくすることで人材教育と雇用の創出がはかれると考える。			